

「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※総合開発特別委員会(平成23年6月30日)以降の経過

平成23年6月30日	総合開発特別委員会(再編交付金予定事業について説明)
平成23年7月1日	三沢飛行場から築城基地への訓練移転に関する訓練計画概要が地元へ通知
平成23年7月25日	在日米軍再編に係る訓練移転先6基地関係自治体連絡協議会総会開催

築城基地への訓練移転聴き取り調査結果について

1 訓練概要

- (1) 訓練時期 平成23年7月8日(金)～7月15日(金) ※土曜日及び日曜日には行わない
 (2) 訓練形態 タイプⅡ
 (3) 参加部隊 [米軍]第35戦闘航空団(三沢)
 [自衛隊]第8航空団(築城)、西部航空警戒管制団、第2高射群
 (4) 演練項目 戦闘機戦闘訓練等
 (5) 訓練空域 九州北方空域、九州西方空域及び四国沖空域
 (6) 参加規模 [米軍]F-16×6機程度、人員約90名(三沢)
 ※人員、器材等輸送のため輸送機が飛来予定
 [自衛隊]F-15×4機程度、F-2×4機程度(築城)

2 調査結果

	九州防衛局	築上町	みやこ町
日米共同訓練に係る協定について	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年2月26日締結九州防衛局 築上町、行橋市、みやこ町 ※訓練移転開始当初から変更なし	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年2月26日締結九州防衛局 築上町、行橋市、みやこ町 ※訓練移転開始当初から変更なし	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年2月26日締結九州防衛局 築上町、行橋市、みやこ町 ※訓練移転開始当初から変更なし
住民周知について	<ul style="list-style-type: none"> 概略通知 6月17日 詳細通知 7月1日 ※概略通知 H22-16日前→H23-21日前 ※詳細通知 H22-4日前→H23-7日前	<ul style="list-style-type: none"> 7月1日に地元基地対策委員会代表者へFAXで通知(築城地区4名・八津田地区4名) 7月1日に議長・議会基地対策特別委員会委員長へ通知 7月4日ホームページに掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 7月1日に地元基地対策特別委員会役員へ訓練計画の概要を通知 ※前回訓練時と同様
米兵の行動把握について	<ul style="list-style-type: none"> 築城基地内に現地連絡本部を設置 米軍人宿泊先:基地内約90名 米兵滞在期間は、築城駅周辺の夜間(19:00-24:00)巡廻を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡先を企画振興課長とした連絡体制 特別な行動把握体制は設けていない ※前回訓練時と同様	<ul style="list-style-type: none"> 役場内に特別な体制は設けていない 緊急連絡先を総合政策課長とした連絡体制をとった ※前回訓練時と同様
騒音について	<ul style="list-style-type: none"> 臨時測定局 11箇所(行橋市4箇所、築上町4箇所、みやこ町3箇所) 測定結果は地元自治体に報告(予定) 固定測定局6ヶ所で測定(築上町2箇所、みやこ町2箇所、行橋市2箇所) 騒音苦情件数 0件 	<ul style="list-style-type: none"> 訓練移転に対する特別な測定はしていないが、町内2箇所ですべて測定を行っている。 九州防衛局が11箇所ですべて測定(行橋市4箇所、築上町4箇所、みやこ町3箇所) 騒音苦情件数 0件 	<ul style="list-style-type: none"> 町独自の調査はしていない 防衛局の臨時測定局3ヶ所で測定 測定結果は訓練終了後、防衛局より受領予定 騒音苦情件数 0件

国内の米軍基地での騒音発生回数の推移

飛行場	年度	測定地点	1日当たりの平均騒音発生回数	年間騒音発生回数	備考
1 嘉手納飛行場	平成16年度	(H17.12 局より回答された数値)	197	72,000	
	平成17年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	116	41,810	
		嘉手納基地内(県道側)沖縄市	65	23,318	
		滑走路両端計	181	65,128	
	平成18年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	109	39,948	
		嘉手納基地内(県道側)沖縄市	66	24,002	
		滑走路両端計	175	63,950	
	平成19年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	104	37,794	
		嘉手納基地内(県道側)沖縄市	58	21,230	
		滑走路両端計	162	59,024	
平成20年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	97	35,286		
	嘉手納基地内(県道側)沖縄市	59	21,514		
	滑走路両端計	156	56,800		
平成21年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	96	35,094		
	嘉手納基地内(県道側)沖縄市	63	22,937		
	滑走路両端計	159	58,031		
平成22年度	嘉手納基地内(国道側)北谷町	81	29,467		
	嘉手納基地内(県道側)沖縄市	63	22,931		
	滑走路両端計	144	52,398		
2 岩国飛行場 (自衛隊機含む)	平成16年度	(H17.12 局より回答された数値)	137	50,000	
	平成17年度	岩国基地滑走路南側	62	22,620	
		岩国基地滑走路北側	66	24,144	
		滑走路両端計	128	46,764	
	平成18年度	岩国基地滑走路南側	75	27,537	
		岩国基地滑走路北側	75	27,462	
		滑走路両端計	150	54,999	
	平成19年度	岩国基地滑走路南側	72	26,321	
		岩国基地滑走路北側	72	26,237	
		滑走路両端計	144	52,558	
平成20年度	岩国基地滑走路南側	68	23,250		
	岩国基地滑走路北側	67	24,237		
	滑走路両端計	135	47,487		
平成21年度	岩国基地滑走路南側	66	24,012		
	岩国基地滑走路北側	64	23,090		
	滑走路両端計	130	47,102		
平成22年度	岩国基地新滑走路南側	61	18,377	5/29からのデータ(5/29より新滑走路運用開始)	
	岩国基地新滑走路北側	62	18,545		
	滑走路両端計	123	36,922		
3 三沢飛行場 (自衛隊機、 民航機含む)	平成16年度	(H17.12 局より回答された数値)	186	68,000	
	平成17年度	飛行場内(西)	97	35,385	
		飛行場内(東)	99	36,254	
		滑走路両端計	196	71,639	
	平成18年度	飛行場内(西)	97	35,325	
		飛行場内(東)	99	35,969	
		滑走路両端計	196	71,294	
	平成19年度	飛行場内(西)	93	33,794	
		飛行場内(東)	93	33,677	
		滑走路両端計	186	67,471	
平成20年度	飛行場内(西)	84	30,401		
	飛行場内(東)	85	30,710		
	滑走路両端計	169	61,111		
平成21年度	飛行場内(西)	78	28,103		
	飛行場内(東)	81	29,160		
	滑走路両端計	159	57,263		
平成22年度	飛行場内(西)	66	23,892		
	飛行場内(東)	67	24,191		
	滑走路両端計	133	48,083		

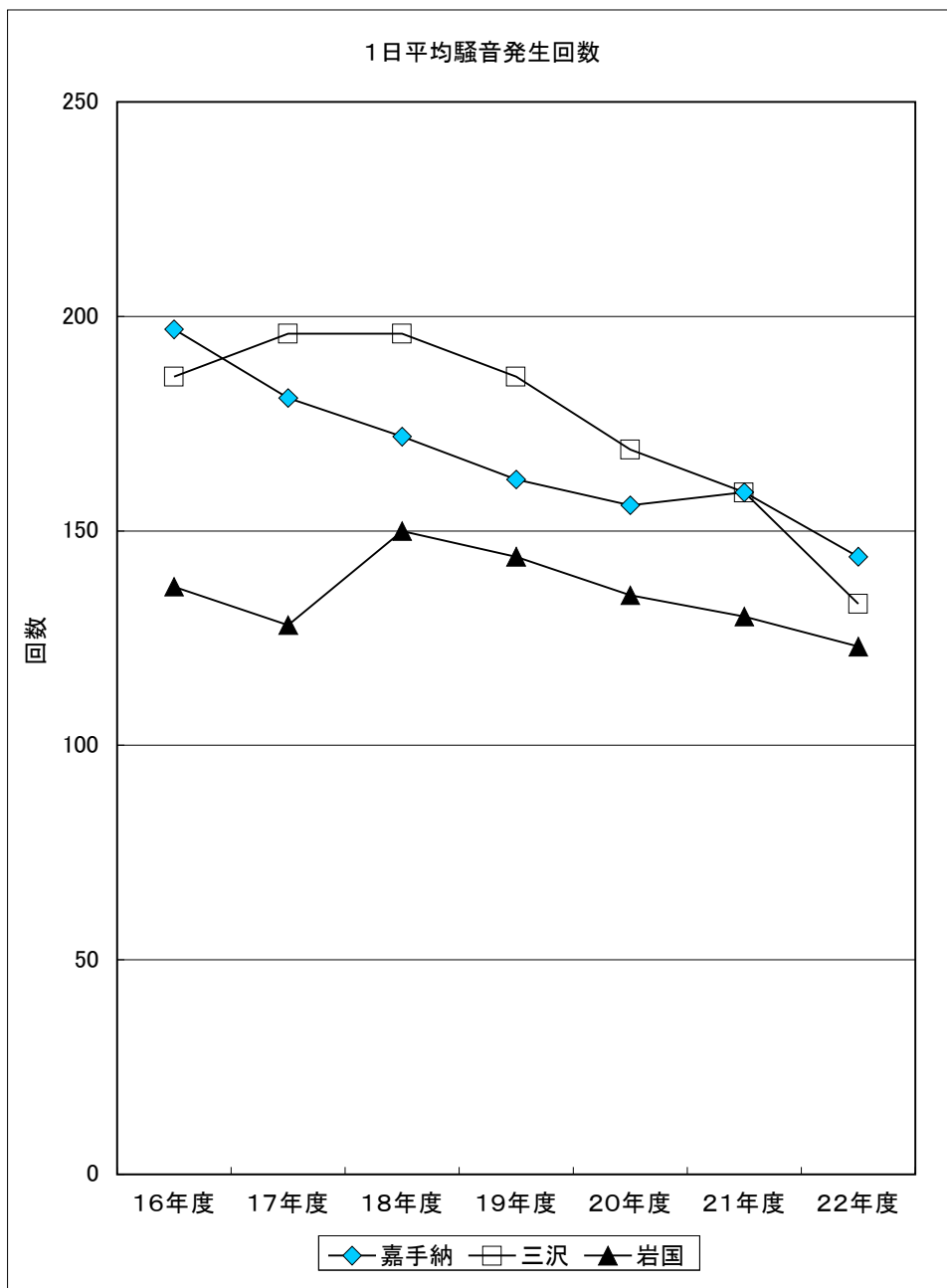
※騒音発生回数データは、各防衛局HPより

国内米軍基地の航空騒音状況

上段：1日当りの平均騒音発生回数

下段：年間騒音発生回数

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
嘉手納	197	181	175	162	156	159	144
	72,000	65,128	63,950	59,024	56,800	58,031	52,398
岩国	137	128	150	144	135	130	123
	50,000	46,764	54,999	52,558	47,487	47,102	36,922
三沢	186	196	196	186	169	159	133
	68,000	71,639	71,294	67,471	61,111	57,263	48,083



米軍再編に係る訓練移転に関する沖縄県の負担軽減調査結果

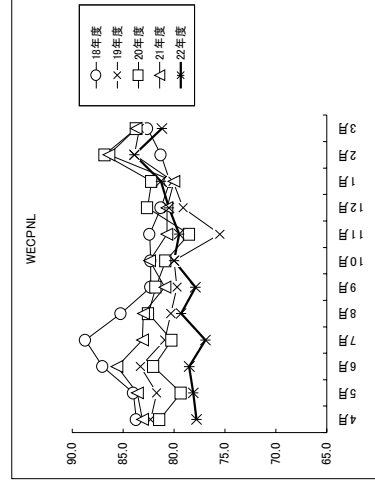
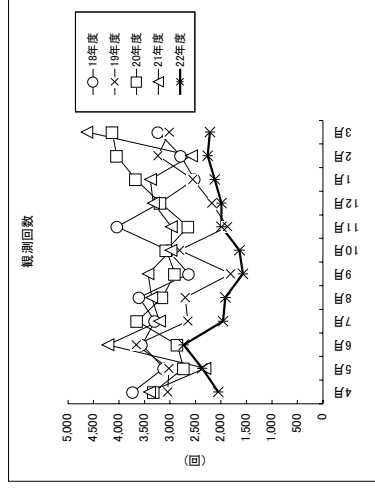
照 会 項 目	沖 縄 市	嘉 手 納 町	北 谷 町	備 考
(1) ・平成22年度の環境基準超過日数を教えてください。 (21年度分は前回の調査結果)	平成21年度 市内の4ヶ所の測定局 459日	町内の4ヶ所の測定局 1,118日	町内の4ヶ所の測定局 558日	
	平成22年度 市内の4ヶ所の測定局 377日	町内の4ヶ所の測定局 1,089日	町内の4ヶ所の測定局 485日	
2 年 度 の 比 較	-82日	-29日	-73日	
(2) ・平成22年度に嘉手納基地へ飛来した外来機の機数につきまして、把握されたりしましたら教えてください。	当市において外来機は教えておりませんが、沖縄防衛局の情報や、新聞報道等により把握した平成22年度の外来機数は、約187機です。	嘉手納町基地涉外課職員の日視調査、新聞等の情報を基としています。 ・平成18年度 61機 ・平成19年度 42機 ・平成20年度 105機 ・平成21年度 358機 ・平成22年度 252機	外来機については、特定の訓練以外は事前通告も無く飛来することから、把握することは困難な状況です。	
(3) ・平成22年度は嘉手納基地から千歳基地へ1回の訓練移転が実施されており、貴市への負担が軽減されたとお考えですか。	訓練移転が実施されても、年間を通して外来戦闘機の飛来により訓練が行われ、騒音が激化している状況があり、負担軽減されたとは考えられません。	平成22年度の訓練移転時の騒音発生回数に関しては若干の減少が見られるが実感として負担軽減は感じられない。	嘉手納基地には国内外問わず他基地所属の外来機が頻繁に飛来し、ほぼ常駐状態で米本国以外では配備がないといわれているF22の移駐も一時的と言いつつも何回も行われている現状であり、住民が実感できる真の負担軽減にはなっていません。 また、平成22年度から今年度にかけて、嘉手納飛行場の滑走路修復工事が行われており、航空機の訓練等による騒音回数は減少しているとは思いますが、本町の隣にある宜野湾市普天間飛行場が、訓練のダイバード先になっており、北谷町は阿基地から発生する騒音が町民生活に様々な影響を及ぼしています。 したがって、訓練移転の効果は現れておらず、米軍再編で言われた負担軽減とはほど遠く、逆に基地の強化につながるといえます。	

嘉手納基地周辺地域騒音測定結果および嘉手納基地外来機数

基地周辺地域騒音測定結果

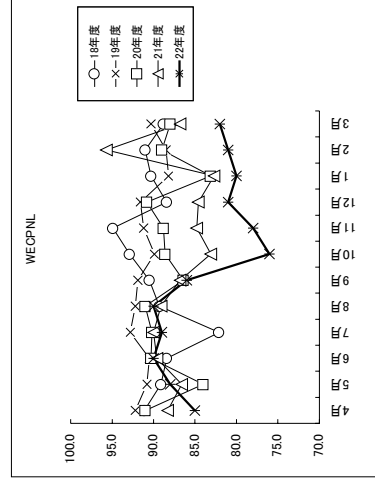
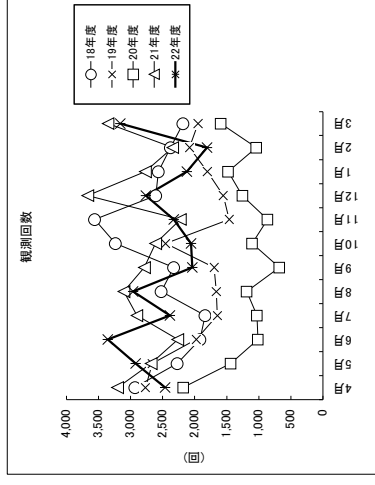
嘉手納測定局名: 豊良B

観測回数	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
4月	3,726	3,044	3,323	3,399	2,054
5月	3,119	3,021	2,730	2,313	2,365
6月	3,549	3,660	2,854	4,217	2,730
7月	3,293	2,649	3,645	3,206	1,959
8月	3,602	2,700	3,152	3,357	1,912
9月	2,629	1,810	2,904	3,427	1,568
10月	3,046	2,814	3,073	2,979	1,636
11月	4,034	1,872	2,645	2,971	1,990
12月	3,201	2,179	3,185	3,327	1,991
1月	2,515	2,551	3,674	3,383	2,122
2月	2,786	3,236	4,042	2,579	2,261
3月	3,231	3,013	4,130	4,627	2,218



北谷町 測定局名: 砂辺

観測回数	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
4月	2,933	2,767	2,179	3,201	2,461
5月	2,269	2,661	1,439	2,679	2,918
6月	1,917	1,975	1,016	2,262	3,355
7月	1,836	1,645	1,031	2,900	2,386
8月	2,519	1,663	1,188	3,103	2,959
9月	2,327	1,695	681	2,783	2,036
10月	3,234	2,452	1,103	2,609	2,057
11月	3,557	1,461	865	2,222	2,324
12月	2,608	1,555	1,256	3,667	2,762
1月	2,565	1,802	1,479	2,768	2,119
2月	2,378	2,080	1,040	2,342	1,807
3月	2,184	1,948	1,594	3,349	3,158



嘉手納基地への外来機数(目視情報)

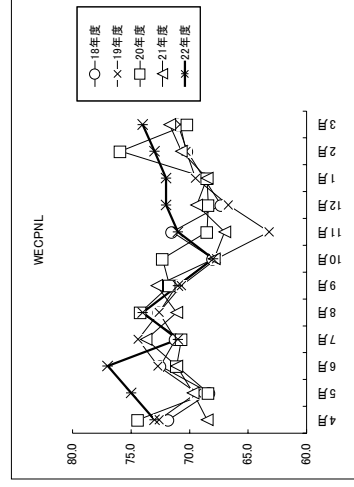
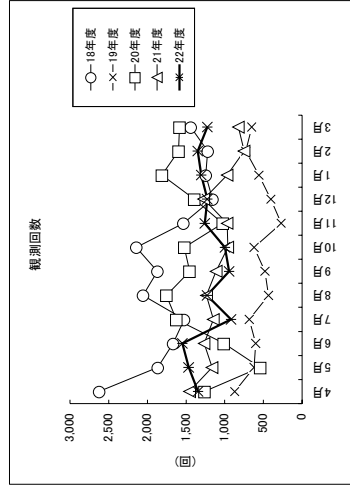
H16年度	205機
H17年度	89機
H18年度	61機
H19年度	42機
H20年度	105機
H21年度	358機
H22年度	252機

※H19は、1月から12月まで北側滑走路工事のため閉鎖
 ※F15戦闘機不具合のため約3ヶ月飛行停止
 ※H22.10～24.3まで2本の滑走路工事

沖縄市 測定局名:知花

観測回数	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
4月	2,622	870	1,260	1,455	1,344
5月	1,866	620	540	1,164	1,467
6月	1,668	600	1,011	1,266	1,548
7月	1,525	682	1,627	1,147	919
8月	2,058	434	1,755	1,236	1,230
9月	1,869	480	1,454	1,111	944
10月	2,145	620	1,524	961	997
11月	1,536	270	1,025	988	1,257
12月	1,159	403	1,395	1,272	1,227
1月	1,246	558	1,811	968	1,304
2月	1,220	728	1,599	750	1,348
3月	1,438	651	1,585	824	1,223

WECPNL	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
4月	71.8	72.6	74.4	68.5	73.0
5月	68.3	69.4	68.4	69.7	75.0
6月	72.5	72.7	71.1	71.1	77.0
7月	71.2	74.4	70.7	73.7	71.0
8月	72.6	72.6	74.2	71.1	74.0
9月	71.1	70.7	71.7	72.8	71.0
10月	68.0	67.7	72.3	67.9	68.0
11月	71.5	63.2	68.5	67.0	71.0
12月	67.3	66.7	68.4	69.4	72.0
1月	68.8	69.5	68.5	68.5	72.0
2月	70.2	70.3	75.9	70.7	73.0
3月	71.0	70.8	70.2	71.7	74.0



(お知らせ)

23. 7. 12

航空幕僚監部

F-15の飛行訓練の再開について

航空自衛隊は、7月5日(火)に発生した那覇基地所属のF-15(879号機)の墜落事故にかんがみ、同型機による飛行訓練を見合わせておりました。

航空自衛隊は、事故の再発防止を期し、操縦者に対する安全教育を徹底するとともに、同型機の健全性を確認するための点検を実施してきましたが、所要の教育を完了するとともに、可動機全機の点検を完了し、異常がないことが確認できたことから、同型機による飛行訓練を7月12日(火)以降、順次、再開することとしました。

1 本件に関し判明した事項等

- (1) 7月5日(火)0959頃、戦闘機戦闘訓練のため、那覇飛行場を離陸
- (2) 1029頃、訓練空域において、当該機と思われる戦闘中止の無線通信があり、その後、僚機が海上に白煙を視認し緊急状態を宣言
- (3) 1033頃、レーダーからの機影消失を確認
- (4) 1722頃、海自「はるゆき」が垂直尾翼1枚を收容、当該機の機番を確認

2 操縦者に対する安全教育の内容

「G-LOC(高Gによる意識喪失)」「空間識失調」「アンコントロール」
「緊急事態における編隊内及び空地連携」「過去の重大事故に関する教訓」等

3 F-15型機に対する点検の内容

操縦系統、エンジン系統、耐G系統及び警報系統等の点検、燃料・作動油等の漏洩点検

(別紙)

23. 8. 20

航空幕僚監部

情報提供

F-15 墜落事故にかかわる捜索状況について

1 操縦者の捜索状況について

7月5日(火)に発生したF-15墜落事故について、引き続き空中及び水中等での捜索を継続しておりますが、未だ操縦者の発見に至っておりません。

2 FDR(フライト・データ・レコーダー)の発見・回収について

- (1) 8月20日(土)、事故機の墜落現場付近で捜索にあっていたサルベージ船が、深さ約1400mの海底で事故機のFDR(フライト・データ・レコーダー)を発見・回収しました。(写真参照)
- (2) 当該機器は、事故原因の究明に役立つと思われることから、回収後は、那覇基地から入間基地へ空輸し、じ後、記録データの解析を行う予定です。

